

10. 情報公開・説明責任

10-1 組織・運営と諸活動の状況に関する情報公開（レベルI◎）

〔現状の説明〕

情報公開・説明責任に関して「学教法施規」第172条の2は、大学が、教育研究活動等の状況についての情報を公表することを求めている（第1項）。また、公開に当たっては、「適切な体制を整えた上で、刊行物への掲載、インターネットの利用その他広く周知を図ることができる方法によつて行う」ことを求めている。これを踏まえ、「法科院基準」は、「法科大学院の組織・運営と諸活動」に関する情報公開を求めており、その対象範囲については、以下の点に留意することを求めている。

- ① 設置者 / ② 教育上の基本組織、学生の学習環境に関するもの（施設及び設備環境並びに奨学金制度等） / ③ 教員組織、教員に関するもの（教員及び職員の体制並びに担当教員の教育研究業績等） / ④ 収容定員及び在籍者数 / ⑤ 入学者選抜に関するもの（入学者選抜の基準・方法、志願者数、志願倍率、受験者数、合格者数、入学者数、配点基準及び適性試験の平均点・最低点等） / ⑥ 標準修業年限 / ⑦ 教育課程並びに教育方法及び教育内容に関するもの（カリキュラム、シラバス、到達目標、進級・修了基準及び進級率等） / ⑧ 成績評価、進級及び課程の修了 / ⑨ 学費・奨学金等の学生支援制度

この点に関して本法科大学院では、「情報公開内規」（資料10-1-1）第4条に基づき、組織・運営と諸活動の状況に関する各種の情報を刊行物又はwebサイトで公開している（表37）。

なお、webによる公開に当たっては、各種公開情報へのリンクを集約したページを開設することによって一元化を図っており、サイト来訪者の便宜に配慮している（資料10-1-2）。

表 37 組織・運営と諸活動の状況に関する情報公開の状況一覧（総括表）

区分	名称	刊行物	Web	備考
設置者	学校法人及び学校の基本情報	—	○	
教育上の基本組織及び学生の学習環境	教育研究組織図	—	○	
	施設・設備及び学費・奨学金	パンフレット	○	
教員組織、教員	教員紹介	パンフレット	○	
	事務組織図及び研究者データベース	—	○	
収容定員及び在籍者数	収容定員及び在籍者数	—	○	
入学者選抜	基準、方法及び配点基準	入試要項	○	
	志願者数、志願倍率、受験者数、合格者数、入学者数及び配点基準	—	○	
	適正試験の最低点及び平均点	—	○	注1
標準修業年限	標準修業年限	パンフレット	○	
教育課程及び教育方法、教育内容	カリキュラム、シラバス、到達目標、進級・修了基準及び進級率	—	○	注2
	成績評価、進級及び課程の修了	—	○	
学費及び奨学金制度	学費及び奨学金制度	パンフレット	○	

注1) 2014年度入試から公表。

注2) 「履修要項」をweb上に公表することによって対応。

出典) 資料10-1-3及び資料10-1-4。

[点検・評価（長所と問題点）]

組織・運営と諸活動の状況に関する情報公開については、「法科院基準」が留意を求めらるすべての情報を、webサイト若しくは刊行物又はその両方を用いて公開している。したがって、「学教法施規」第172条の2及び「法科院基準」に照らして適切である。

なお、長所及び問題点についての特記事項はない。

[根拠・参照資料]

- 資料10-1-1 「龍谷大学法科大学院 情報の公開等に関する内規」2012年10月3日制定【巻末リスト A029】
資料10-1-2 龍谷大学法科大学院 web ページ「情報公表」
<http://www.ryukoku.ac.jp/faculty/graduate/law_school/publish.html>最終アクセス：
2014/02/22 【巻末リスト M008】
資料10-1-3 龍谷大学法科大学院「組織・運営と諸活動の状況に関する情報公開の状況一覧」2014年2月
14日現在【巻末リスト K001】
資料10-1-4 龍谷大学法科大学院 web ページ「入学試験結果 2014年度」
<http://www.ryukoku.ac.jp/faculty/graduate/law_school/result/2014.html>最終ア
クセス：2014/02/22 【巻末リスト M014】

10-2 学内外からの要請による情報公開のための規程と体制の整備（レベル I O）

[現状の説明]

情報公開・説明責任に関し、「法科院基準」は、学内外からの要請による情報公開のための規程及び体制の整備を求めている。また、これに関連して「2009年度認証評価」は、「現在検討段階にある情報公開規程について、今日の状況に沿った情報公開規程が着実に作成・公表されることを期待したい」（資料10-2-1 [p.44]）との助言を行っている。

この点に関して本学では、2011年3月に全学規程である「学校法人龍谷大学情報公開規程」（資料10-2-2）及び「情報公開規程に関する細則」（資料10-2-3）を制定している。これらの規程整備を踏まえ、本法科大学院では、2012年10月に、「情報公開内規」（資料10-2-4）を制定した。これに合わせた組織体制の整備として、同内規第7条に基づく「情報公開委員会」を設置した。「情報公開委員会」の構成員は、法科大学院長並びに教務、研究、学生生活及び入試・広報の各主任並びに法科大学院教務課長である（同内規第7条）。2014年2月には同内規を改正し、キャリア主任を構成員に加えている（資料10-2-5）。

学内外からの要請による開示については、2013年度では2014年2月末までに2件の情報開示請求があり、そのいずれに対しても開示に応じた。内容については、2件ともが入試成績に係る開示請求であり、入試・広報委員会での審査を経て、教授会で開示を決定した（資料10-2-6）。

情報公開に当たって必要となる個人情報保護への配慮については、全学的な規程である「個人情報の保護に関する規程」（資料10-2-7）に基づき対応している。

なお、「2009年度認証評価」では、入試合格者に係る関係団体への個人情報の提供について、問題点の指摘を受けた。しかし、その後、改めて確認した結果、「入試要項」の記載が実際の取扱いと異なっており、問題はなかったことが判明した（資料10-2-8 [pp.37-38]）。そのため、2014年度入試の「入試要項」については、実態に即した記載に改めるべきところ、編集時の手違いにより、2013年度と同一の記載となっている（資料10-2-9 [p.6]）。この点に関しては、2014年度入試の合格者に対して正しい取扱いを文書で通知し、周知を図っている（資料10-2-10）。

[点検・評価（長所と問題点）]

学内外からの要請による情報公開のための規程及び体制の整備に係る点検・評価については以下のとおりである。

関連規程については、全学規程の制定を踏まえて独自の「情報公開内規」を制定している。また、組織体制についても「情報公開委員会」を設置している。したがって、「法科大学院基準」に照らして適切に対応している。

ただし、「2009年度認証評価」での指摘を契機に判明した「入試要項」の記載内容に係る問題点については、2014年度版でも実態と異なる記述となっている。しかし、この点については訂正文書の送付により、対応済みである。

なお、長所についての特記事項はない。

[根拠・参照資料]

- 資料10-2-1 大学基準協会「龍谷大学法科大学院に対する認証評価結果」2010年3月【巻末リストJ001】
- 資料10-2-2 「学校法人龍谷大学情報公開規程」2011年3月28日制定【巻末リストA005】
- 資料10-2-3 「情報公開規程に関する細則」2011年3月28日制定【巻末リストA006】
- 資料10-2-4 「龍谷大学法科大学院 情報の公開等に関する内規」2012年10月3日制定【巻末リストA029】
- 資料10-2-5 「龍谷大学法科大学院 情報の公開等に関する内規の一部を改正する内規」2014年2月19日制定【巻末リストA030】
- 資料10-2-6 「2013年度第15回（193回）法科大学院教授会議事録（一部抜粋）」2013年11月6日開催【巻末リストB009】
- 資料10-2-7 「個人情報の保護に関する規程」2002年10月10日制定【巻末リストA001】
- 資料10-2-8 大学基準協会「改善報告書検討結果（龍谷大学法科大学院）」2013年3月【巻末リストJ002】
- 資料10-2-9 龍谷大学入試部「龍谷大学法科大学院 2014年度入学試験要項」2013年6月【巻末リストE016】
- 資料10-2-10 「『入学試験要項』記載の個人情報の取り扱いについて」2014年2月20日付け文書【巻末リストE019】

10-3 情報公開の説明責任としての適切性（レベルⅡ〇）

[現状の説明]

評価の視点10-2で既述した「情報公開内規」の第1条には、内規制定の目的の一つとして、社会に対する説明責任を適切に果たすことを掲げており、この目的にしたがい、各種情報の公開に取り組んでいる。

[点検・評価（長所と問題点）]

「現状の説明」で既述したとおり、適切に対応している。

なお、長所及び問題点についての特記事項はない。

10-4 組織・運営と諸活動の状況に関する情報公開の充実を図るための特色ある取り組み（レベルⅡ〇）

[現状の説明]

組織・運営と諸活動の状況に関する情報公開の充実を図るための特色ある取り組みについては、2011年度からwebサイトをリニューアルし、受験生や在学生等に対する情報公開の充実を図った。リニューアルに際しては、修了生のコメントや図表及び画像等を積極的に用い、本法科大学院の特色や活動状況がよりわかりやすく伝わるよう、工夫を凝らした（資料10-4-1）。

[点検・評価（長所と問題点）]

「現状の説明」で既述したとおり、適切に対応している。

なお、長所及び問題点についての特記事項はない。

[根拠・参照資料]

資料10-4-1 龍谷大学法科大学院 web サイト「龍谷大学法科大学院（トップページ）」
<http://www.ryukoku.ac.jp/faculty/graduate/law_school/index.php>最終アクセス：
2014/02/22【巻末リスト M003】